

経営者・労務担当者必見！

# 健康アプリによる 健康経営のすすめ



※「健康経営」は、NPO法人健康経営研究会の登録商標です。

アプリの  
動画



## ポイント1

< 手間・負担削減 >

様々な施策を  
アプリひとつで実施可能

- ・ストレスチェックはじめとするオンラインテスト
- ・リモートで実施可能な健診支援キット
- ・コロナ等の感染予防や禁煙などの施策も可能

## ポイント2

< 確かな効果 >

コロナ禍の健康ニーズや  
法令遵守の対応も

- ・アプリによる施策の実施率および参加率の向上
- ・健康支援ツール導入による法令遵守
- ・健康経営優良法人認定やデータヘルス計画への対応

## ポイント3

< 節税・助成金 >

「お金」関連のメリットも  
アプリ導入で実現可能

- ・「職場環境改善計画助成金」や「ストレスチェック助成金」などの様々な助成金受給
- ・健康経営取り組みの経費組入及び節税効果

と き: 8月5日(木) 13:30~15:00  
(受付13:00~)

ところ: 京都ホテルオークラ  
3階「曲水」

京都府京都市中京区 河原町御池

先着  
60名

参加費  
無料

※今回のセミナーは、新型コロナウイルス感染対策でソーシャルディスタンスとして定員120名の会場ですが先着60名で定員とします。満席になった場合は、ZOOMでのオンライン参加をお願いします。

## 健康無料アプリを活用して 新たな健康経営に取り組みませんか？

東京オリンピックも開催され、京都経済は新たな局面に入ってきました。SDGsやESG投資が紙面を賑わし、人材をどのように活用していくべきかが問われる時代となるのは間違いありません。

今回は、このような大きな外部環境の変化の中で、経済産業省が推進する「健康経営」という新たなスタンダードの導入により、従業員の健康管理を経営的な視点で捉え、従業員への健康投資を積極的に行い、活力向上や生産性の向上等の組織の活性化をもたらす、結果的に業績向上や企業価値向上につながるというビジネスモデルをお伝えします。

また、従業員への健康無料アプリの導入による具体例も交えながらそのコストパフォーマンス高い効用をお伝えさせていただきます。

貴社はこの大きなパラダイムシフトをどのように乗り切ろうとされていますか？

## 第一部 テーマ「健康経営のすすめ」

講師: 五十嵐 絢一

健康経営アドバイザー (AIG損害保険株式会社)

2001年AIG保険会社(現AIG損害保険)に入社。中小企業向けのリスクコンサルティングを中心とした営業に従事。健康経営セミナー、労働安全講習、交通安全講習、BCP講習、個人情報関連講習など多数実施。企業を取り巻くリスクについてのコンサルティング活動を幅広い分野で行っている。



## 第二部 テーマ「我が社の身近な健康経営の取り組み事例」

講師: 小牧 豊

健康経営エキスパートアドバイザー (株式会社 京都インシュアランス)

1996年佛教大学教育学部教育学科卒業、その後出版社勤務後、家業のスーパーマーケットに役員として携わるが、事情により退職し、2015年株式会社京都インシュアランス入社。前職での失敗や大学で専攻した生涯学習分野の知識を基に健康経営への取り組み方を中小企業にアドバイスし好評を得ている。



## 第三部 テーマ「健康経営×福利厚生」DXツール

講師: 山越 敬介

ほけん株式会社 代表取締役

デロイト・トーマツコンサルティングからキャリアをスタートさせ(組織人事コンサルティング案件含む)、その後国内外のスタートアップ企業の事業立ち上げやプロダクト開発の経験を経て、2016年に独立し、2020年より現職。

コロナ禍で多くの企業組織が生産性の課題に直面し、それに加えて従来の労働人口減少などの問題も今後より深刻化していく中で、国内外で触れてきたヘルスケアサービスのエッセンスを集約させた健康経営・福利厚生のDXツールを開発・展開している。



主催 株式会社京都インシュアランス